
杉山晋作年譜

1945年 (昭和 20 年)

4 月 20 日 大阪府南河内郡太子町生

1964年 (昭 39 年)

3 月 大阪府立富田林高等学校普通科 卒業

4 月 早稲田大学第一文学部史学科国史専修 入学

1969年 (昭 44 年)

3 月 早稲田大学第一文学部史学科国史専修 卒業

4 月 千葉県教育庁文化課

1980年 (昭 55 年)

5 月 文化庁文化財保護部 国立歴史民俗博物館 (仮称) 設立準備室文部技官

1981年 (昭 56 年)

4 月 国立歴史民俗博物館考古研究部助手

1982年 (昭 57 年)

4 月 国立歴史民俗博物館考古研究部助教授

1999年 (平成 11 年)

4 月 総合研究大学院大学文化科学研究科日本歴史研究専攻助教授併任

2004年 (平成 16 年)

4 月 大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国立歴史民俗博物館研究部助教授

国立大学法人総合研究大学院大学文化科学研究科助教授併任

2006年 (平成 18 年)

3 月 大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国立歴史民俗博物館研究部教授

国立大学法人総合研究大学院大学文化科学研究科教授併任

2007年 (平成 19 年)

7 月 人間文化研究機構 国立歴史民俗博物館 広報連携センター長 (2009 年 3 月まで)

学会および社会における活動歴

1973年 (昭和 48 年)

5 月 日本考古学協会会員

1992年 (平成 4 年)

5 月 埴輪研究会会長

1996年 (平成 8 年)

1 月 東北・関東前方後円墳研究会代表幹事

5 月 早稲田大学考古学会監事

印旛郡市文化財センター理事

佐倉市文化財審議会委員 ほか

非常勤講師歴

國學院大學文学部・大学院文学研究科

川村学園女子大学文学部

千葉大学文学部

早稲田大学教育学部・文学部

国土館大学文学部・大学院文学研究科

杉山晋作業績目録

単著

2006年

『東国の埴輪と古墳時代後期の社会』六一書房

共著

1980年

「古墳時代銅鏃の二、三について」『古代探叢』, 181~206頁 早稲田大学出版部

1985年

「特異な彫刻文のある石製腕飾」『古代探叢Ⅱ』, 299~318頁 早稲田大学出版部

1990年

「埴輪の世界—人物埴輪の背景—」『古代史復元7 古墳時代の工芸』 33~56頁 講談社

1991年

「金銅製品の製作技術」『古墳時代の研究 第5巻 生産と流通Ⅱ』 75~86頁 雄山閣出版

「石枕・立花と死者の送り」『古代探叢Ⅲ』, 355~378頁 早稲田大学出版部

1992年

「大王の鉄剣をさぐる—古墳時代—」『房総の古代史をさぐる』 131~166頁 築地書館

「有銘鉄剣にみる東国豪族とヤマト王権」『新版 古代の日本 第8巻 関東』 149~179頁 角川書店

「総の古墳」, 「東国における古墳の出現と終末」『東国の古墳』 51~67頁 雄山閣出版

1993年

「古墳文化論」『考古学と古代日本文化』 147~166頁 東京理科大学出版会

1994年

「第2部地域の概要2. 関東地方」, 「第3部前方後円墳集成第10章千葉県」, 「第4部前方後円墳分布地図 第10章千葉県」『前方後円墳集成 東北・関東編』 32~34頁, 659~877頁, 1217~1309頁 山川出版社

「関東南部における古墳出現前後の様相」『東日本の古墳の出現』 107~122頁 山川出版社

「鍍金技術利用の変遷」『古代の技術革新』 30~39頁 泉南市

1995年

「古代印波の分割」『王朝の考古学』, 218~250頁 雄山閣出版

1998年

「人物埴輪研究と課題」『はにわ人は語る』(編著) 3~19頁 山川出版社

2001年

「工人特定法」『シンポジウム関東における埴輪の生産と供給』, 174~179頁, 213~228頁 学生社

2004年

「はにわが語ること」『王の墓と奉仕する人びと』(編著) 162~179頁 山川出版社

論文

1983年

「人物埴輪頭部における装身表現」『季刊考古学』 第5号, 47頁~51頁

1985年

「石製刀子とその用途」『国立歴史民俗博物館研究報告』 第7集, 115頁~134頁

1986年

「電算機による石釧・車輪石の類例検索とそのシステム」『国立歴史民俗博物館研究報告』 第11集, 43

-
- 頁～79 頁
- 1995 年
 「内裏塚古墳付近出土の人物埴輪」『埴輪研究会誌』第 1 号, 68～72 頁 埴輪研究会
 「人物埴輪を供された被葬者層」『古代』第 100 号, 202～238 頁 早稲田大学考古学会
- 1996 年
 「東国の人物埴輪群像と死者儀礼」『国立歴史民俗博物館研究報告』第 68 集, 29～47 頁
 「古墳時代の横坐り乗馬」『古代』第 103 号, 157～186 頁
- 2000 年
 「古代東国における渡来系集団」『考古学ジャーナル』第 459 号, 2～3 頁
- 2002 年
 「最近の埴輪研究から」『季刊 考古学』第 79 号, 14～16 頁 雄山閣
 「埴輪・土器からみた地域性」『季刊 考古学』第 80 号, 91～95 頁 雄山閣
- 2004 年
 「稲荷山鉄剣が提起する課題」『埼玉県立さきたま資料館調査研究報告』第 18 集, 13～24 頁 埼玉県立さきたま資料館
 「関東における古墳時代中期群集墓の墓制変容」『考古学ジャーナル』528 号, 3～4 頁 ニューサイエンス社
- 2005 年
 「関東 6 世紀古墳の死者空間 —その多様性と課題—」『考古学ジャーナル』535 号, 3～4 頁 ニューサイエンス社
- 2007 年
 「6 世紀に朝鮮半島へ渡った日本列島人たち」『文化遺産の世界』21 号 (特集 前方後円墳にたどる日韓交流) (編集), 2～3 頁
- 2008 年
 「殿塚古墳・姫塚古墳出土人物埴輪の造形技法」『埴輪研究会誌』第 12 号, 1～10 頁 埴輪研究会
 「古墳時代人の生と死に対する意識」『国文学 解釈と鑑賞』第 73 巻第 3 号, 22～29 頁 至文堂
- 調査研究報告**
- 1989 年
 『古墳時代研究Ⅲ—千葉県君津市八重原 1 号墳・2 号墳の調査—』(編著) 古墳時代研究会
- 1991 年
 「大国塚 2 号墳出土耳環表面の成分組成分析結果について」『群馬県富岡市 大国塚 2 号墳』, 56～60 頁 富岡市教育委員会
- 1995 年
 「蕪木 5 号墳出土の 2 つの金銅製品」『蕪木 5 号古墳』, 43～50 頁 山武考古学研究所
- 1996 年
 「千葉県成東町駄ノ塚古墳発掘調査報告書」(編著)『国立歴史民俗博物館研究報告』第 65 集, 203 頁
 「堤人形の型と指紋」『みちのくの人形たち』, 88～91 頁 仙台市博物館
 「埴輪の世界 東国の人物埴輪を考える」『はにわワンダーランド —埴輪に見る下野の古墳文化—』, 57～68 頁 栃木県教育委員会
- 2000 年
 「千葉県姫塚古墳の埴輪配列」『はにわ群像を読み解く』, 47～50 頁 かみつけの里博物館
- 2003 年
 「猿田Ⅱ遺跡の調査」(編著)『国立歴史民俗博物館研究報告』第 120 集, 277～515 頁
-

2004年

「下段住宅の発掘成果」『佐倉城跡発掘調査報告』, 145～154頁 国立歴史民俗博物館

2007年

『富士見塚古墳群』（監修）国士舘大学文学部考古学研究室

学会発表

1999年

「千葉における前方後円墳の終焉とその後」『前方後円墳の終焉とその後』, 35～40頁, 165～204頁 東北関東前方後円墳研究会

2001年

「関東における前方後円墳の地域色が語る背景」『前方後円墳の地域色』, 1～4頁 東北関東前方後円墳研究会

2002年

「はにわ模倣製作の意義」『大学合同考古学シンポジウム第4回大会発表要旨集』

2006年

『埴輪づくりの実験考古学』7～10頁, 201～252頁 学生社

「辛亥年」鉄剣と稲荷山古墳須恵器の使用年代」『国際研究集会 日韓古墳時代の年代観』（発表・司会）国立歴史民俗博物館

2007年

「人物埴輪の表現・情景そして効果場面」『シンポジウム 埴輪の構造と機能』34～36頁 東北関東前方後円墳研究会

『東国古墳と6世紀の東アジア シンポジウム記録』（討論司会）早稲田大学會津八一記念博物館

「南関東の前方後方墳と藤本観音山古墳」『シンポジウム 藤本観音山古墳とその時代』51～59頁 足利市教育委員会・栃木県考古学会

「6世紀百済地域に見える倭の文化」『人間文化研究機構連携研究 日本とユーラシアの交流に関する総合的研究 シンポジウム「ユーラシアと日本：交流と表象の現状と課題報告書」（第3部「人やものが移動することと文化の受容・変容」）, 人間文化研究機構連携研究「ユーラシアと日本：交流と表象」研究プロジェクト

展示図録その他

1983年

国立歴史民俗博物館総合展示「前方後円墳の時代」

1993年

『装飾古墳の世界』（共著）朝日新聞社

2003年

『はにわ一形と心一』（編著）朝日新聞社

『埴輪こぼれ話』（単著）歴博振興会